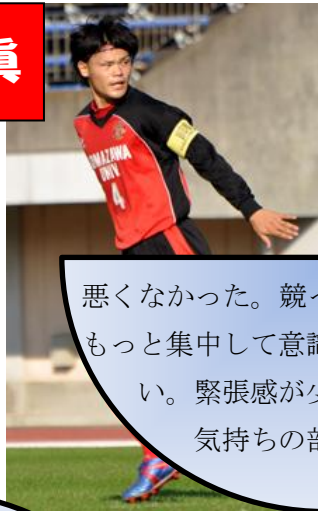


今節の選手の声

～試合直後の選手の本音～

VS 神奈川大学
in 平塚競技場

林堂 真

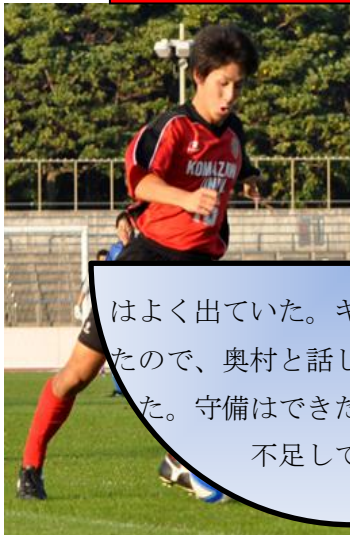


気持ちの込もったシュートが打てていない。前半の戦い方は

悪くなかった。競った後のこぼれ球をもっと集中して意識しなければいけない。緊張感が少なかった。気持ちの部分が大事。



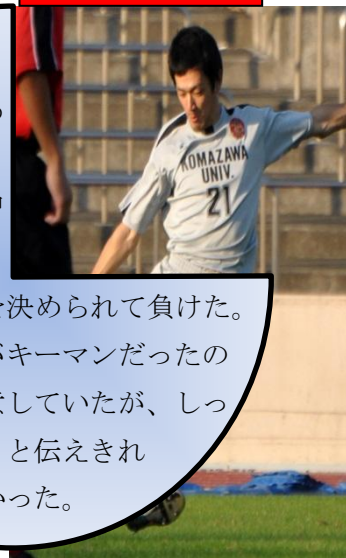
三澤祥馬



ピンチはあまりなかったが失点してしまった。ラインに関して声はよ

はよく出ていた。キーマンがおおかったので、奥村と話し合いながら守った。守備はできたが、決定力が不足してた。

大石健太



失点する時間がいつも同じ。集中力が足りない。

少ないチャンスを決められて負けた。相手の両サイドがキーマンだったので、そこを注意していたが、しっかりと伝えきれなかった。

最近、“残留”という言葉がよく聞かれる駒大であるがチームはそれを明確な目標と捉え、前向きに“勝利”の2文字を掴もうとしている。

そんな彼らに絶対に負けられない次節への意気込みを聞いてみた。

4

勝つしかないので1試合1試合大事にやっていかないといけない

15

とりあえず勝つしかない

21

頭1つ抜けられるように頑張っていきたい